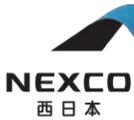


みち、ひと…未来へ。



ぶらり東讃道

2013年度
秋号(vol.3)

高松自動車道4車線化情報紙

4車線化の目的

交通渋滞の解消

交通事故の減少

通行止日数の削減

災害に強い道路

東讃の風景

獅子たちの里 三木まんで願。
(三木町)

3頭の大獅子、多数の小獅子が、町の中心部を会場にして迫力の舞を披露する、三木町が誇る秋の一大イベント。今年は10月26日(土)に開催されます。

歴史、文化、自然、食材、ものづくり、支える人々など、三木町の魅力をまんでがん(全部)集め、「地域ブランドの構築に繋げていきたい」、「三木町を元気にしたい」という住民の願いが込められています。踊りあり、ステージあり、うまいものあり。見て、食べて、参加して、子どもから高齢者まで町中みんなが楽しめます。(写真は昨年の様子)

《会場》

ショッピングセンターベルシティ駐車場及び
三木町文化交流プラザ(三木町大字鹿伏360)一帯

《アクセス》

- ◆お車でおこしの場合/
高松自動車道「さぬき三木IC」から約7分、
「高松東IC」から約12分
 - ◆高速バスでおこしの場合/
高松自動車道「高速三木バス停」からタクシーで約10分
 - ◆こつでんでおこしの場合/
こつでん長尾線「学園通り」駅下車
- 《HP》<http://www.town.miki.lg.jp/>



結願の地より4車線化を願う

メッセージ

高松自動車道は、緊急輸送路の第一次輸送確保路線に指定されており、市内外で大規模災害が発生した場合の救命救急活動や援助物資輸送にとつて極めて重要な路線であることから、早急な4車線化が望まれていました。

べ1.6倍に増加しており、4車線化により、対面通行による重大事故の減少やゴールデンウィークなど交通量増加期の渋滞改善は明らかで、基幹道路としてより多くの人に利用され、更なる賑わいが生まれるものと確信しています。

「高松道の4車線化」が実現すれば、今後高い確率で発生が予想される南海トラフ巨大地震に対する災害対策はもとより、観光や産業をはじめとする多方面において、本市及び四国全体が多大な恩恵を受けることができます。

また、わが国は、05年を境に本格的な人口減少社会に突入しており、特に地方における少子高齢化と人口減少は著しく、本市にとつても大きな課題となっています。

実際、2003年3月に高松自動車道が全線開通して以来、交通量は、11年度には全線開通当初と比較

こうした中、さぬき市では、地域経済の活性化や雇用の場の確保による地域活力の向上を図るため、企業誘致及び地場産業の振興を主要な施策の一つ

として位置付け、その取組を強化しています。

さらに、人口減少対策として、定住促進や交流人口の増加にも力を注いでおり、「住みたくなる、住み続けたい」となるさぬき市の実現に向け、種々の施策を講じていますが、これらの施策を強力に推進し、本市が更なる飛躍を遂げるためにも、高松自動車道の4車線化は必要不可欠なものと考えています。

四国霊場八十八箇所結願の地さぬき市より、快適で安全な4車線化高速道路が一日も早く完成することを、心から願うものがあります。



香川県さぬき市長
大山 茂樹

ぶらり東讃道

高松自動車道4車線化情報紙

発行目的

高松自動車道4車線化工事の進捗状況や工事のための一般道路等の通行規制などを広くお知らせしていくことを目的としています。

設置場所

NEXCO西日本四国支社管内のサービスエリア・パーキングエリア、京都・大阪・神戸・高松の主要高速バスターミナル、四国の道の駅

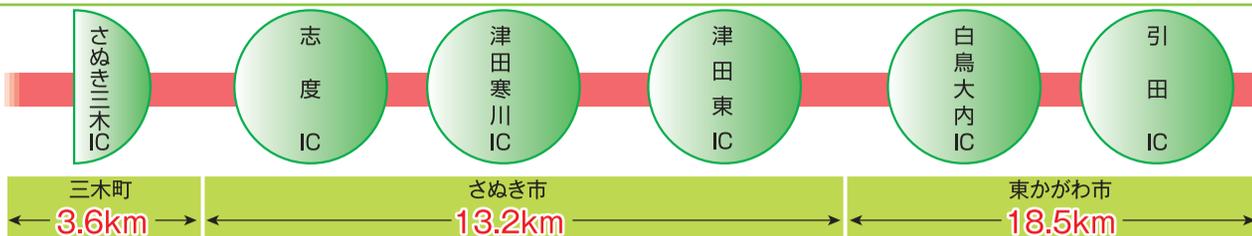
配布エリア

東かがわ市、さぬき市、三木町にお住まいの約4万2000世帯

発行時期

四半期に1回、季節毎に発行





高松自動車道 4車線化へ

橋脚工事に 本格着工

東かがわ市坂元地区の大谷川橋(下部工)工事現場では10月上旬から橋脚の基礎工事に取り掛かっています。現在行っている基礎工事は、直径5メートル、深さ7.5メートルの深さまで掘るもので、掘削作業は薄い鋼板(ライナープレート)や吹付けコンクリートなどで土を留めながら1メートル毎に掘削を行い、設計の深さまで掘削を行った後、鉄筋を組み立ててコンクリートを打設する作業です。安全で良い品質のために慎重な施工を行っています。

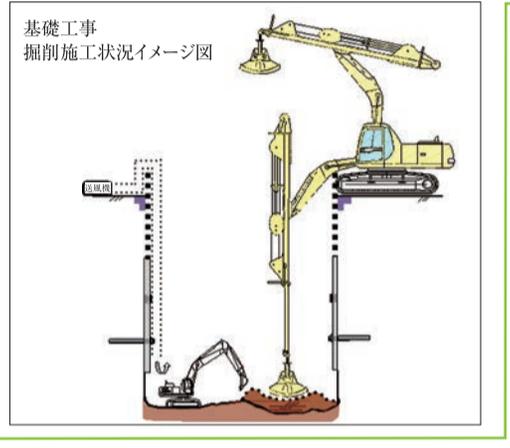


あちらこちらで アピールしています

高松道4車線化事業をPRするショートムービーが高松道下り線津田の松原サービスエリア(SA)のインフォメーションや香川県庁1階のロビーで放映されています。四国の高速道路の歴史紹介や高松道4車線化の概要、事業効果がノスタルジックな映像やCGによる完成予想映像などで構成されており、通過市町村の観光スポットなどともお楽しみいただける内容となっています。NEXCO西日本のホームページでもご覧いただけます。



県庁ロビー



基礎工事
掘削施工状況イメージ図

笑顔の看板登場!

高松道4車線化事業をPRする看板で「4車線化事業が四国の新しい未来を担う一翼になること」をコンセプトに東かがわ市のとらまる公園での5人の子供たちがモデルとなっています。高松道4車線化事業の府中湖PAにお立ち寄りいただいた際は、4車線化事業のコマーシャルメッセージ(CM)をご覧ください。



府中湖PA(上り線)

出前講座を開催!!

高松市内の社長・支店長さんらが会員である高松キワニスクラブ例会が8月22日にJ.Rホテルクレメント高松で行われ、席上、高松道4車線化事業について「出前講座」を行いました。4車線化の整備効果のみならず民営化の目的やネットワークの整備状況に加えて、四国まるごとドライブパスや落下物防止の啓蒙活動なども併せてアピールしました。



インタビュー 「この人に聞いてみよう?」

第3回
さぬき市建設経済部
建設課 副主幹
満濃 孝さん



高松道4車線化での
さぬき市への影響は?

されており、交通機能がマヒする恐れがあります。重要幹線である国道11号線が使用できない状況になった場合、緊急輸送路として高松道が活用され、波及被害の減少が見込めると思っています。

約1年前、高松道4車線化事業という新しい事業が始まることを知りました。このような事業に携わることができ、とても嬉しく思っています。

現在の高松道は片側1車線で、対面通行による重大事故や、ゴールデンウィークなどの繁忙期に大渋滞が発生しています。4車線化により、渋滞の解消、重大事故等の減少、一般道等の渋滞緩和にもつながっていくことを望んでいます。

4車線化への期待は?

さぬき市は、北は瀬戸



〈聞き手〉NEXCO西日本 小川達矢



内海、南は讃岐山脈にはさまれた緑豊かな街です。「津田の松原」は白砂青松の美しい松林が広がり、日本の渚百景にも選ばれています。四国霊場の86番札所志度寺、87番札所長尾寺、88番札所大窪寺は、地元では「上がり三か寺」と呼ばれています。願いが叶う「結願のまち」として有名で、年間30万人の人が訪れています。

4車線化により、一層、県内外から、たくさんのお客さまにさぬき市の魅力を知ってもらいたいと思っています。うどん県ブームや瀬戸内国際芸術祭で観光客が増加している中、3つのICがあるさぬき市にとっても大きなチャンスだと思っています。

防災、産業について

防災面については、予想される東南海・南海地震によって、さぬき市では沿岸部で津波被害が予測